

くらし自分スタイル

家族や友人と楽しむ時間を大切にしています。

さいとう なおこ  
齊藤 尚子さん

手織りとフェルトが得意な齊藤尚子さん。自由な発想でつくる作品は、鮮やかな色あいが目をひきます。シンプルなオーガニックコットンのストールや、羊毛を織り込んだマフラー、表情豊かな人形や、しっかりした作りの暖かいルームシューズなど、展示会でもとても人気が高いそうです。

尚子さん自身も明るくて面倒見が良く、周囲の人に頼られる人気者です。3年前から暮らし始めたグループホームでは、料理や年下の人の世話を積極的にしていて、みんなのお姉さんのような存在。料理の腕前はなかなかのものです。

休日は実家に帰って家業の手伝いや、ネコの世話などもします。今は3人の姪っ子たちがとても可愛くて、会うのが楽しみなんだとか。友だちも多く、街を歩くとよく『尚ちゃん!』と声をかけられるそうです。みなさんきっと、尚さんの笑顔に元気をもらっているんですね。



↑ 包丁さばきもあざやかです!

↓ 羊毛から作ったフェルトシート。これからさまざまな作品になります。



尚子さんが作品づくりをしている『八王子生活館』の展示会の情報は、ホームページ参照、またはお電話でお問い合わせください。

八王子生活館  
tel. 042-624-8417  
http://www.pata8.com/



← 暖かいルームシューズ。一度履いたら手放せません。



→ 尚子さんの織機とオーガニックコットンのストール

エッセイ

星と星のものがたり

Con\*tio (コンティオ)

コーディネーター 山口里佳

E-mail: yamaguchi@contio.info

FB https://www.facebook.com/contio.info

この仕事につく前、「福祉」という言葉を聞いて思い浮かぶのは「近よりがたい」というイメージでした。ところが、ふと興味本位で見学に行ったアトリエ・ポレポレという民間のアトリエで、絵を描く障害のある人たちに会い衝撃を受けました。またその時、彼らの魅力を知った嬉しさの反面で、障害のある人たちと私たちの間に感じていた距離に違和感を覚えました。そして次の日、電車や街でちょっと気にして見ると、これまでは遠い存在だったはずの彼らが、自分たちと同じ日常の中で暮らしていることに気づきました。ほんの少しの体験で、世の中が違って見えた驚きを覚えています。まずは、私の周りにいる友人たちにもこんなに面白い世の中の見方があると知ってもらいたい! 知ってもらうきっかけを作ることが私の役割だ! と感じたことが、この仕事をするきっかけとなりました。

con\*tio(コンティオ)は、NPOエイブル・アート・ジャパンで同僚として働いていた杉と2014年の4月に立ち上げました。「障害のある人と社会をつなぐ代理店」として、福祉施設や企業との商品開発、展覧会・イベントなどの企画や、福祉施設商品の売り先の開拓などを行っています。コンティオというユニット名は、ラテン語の「constellatio(星座)」という単語を元に名付けました。星のように点在する障害のある人や福祉施設、デザイナーや企業、地域、さまざまな人々を、星座をつくるように結んでいきたいという想いを込めています。ギリシア人が星座になぞらえていった神話のように、福祉施設には商品1つとっても、背景となる物語が数多くあります。

例えば、埼玉県の工房集にはさくらハートという商品があります。成宮咲来(さくら)さんという女性が多動行動の中で手をにぎにぎと動かし紙などをすぐに丸めてしまうのを見ていたスタッフが、なにか彼女に渡せる握りやすい素材はないかと試行錯誤を重ね、カラフルな導線にいきついたという経緯から、さくらさんだから作れる不思議な形のオブジェがたくさん生まれるようになりました。それらを樹脂で固め、アクセサリにした商品がさくらハートです。まるで、さくらの気持ちの欠片を閉じ込めたような美しい形です。この隠れたものがたりこそ、商品と共に伝えたい大事な要素だと思います。



福祉施設には、気ぜわしい世の中では見つけにくい、かけがえのない時間があるように思います。ひとりひとりに合った働き方、お互いを尊重するやり取り、できるまで待つ信頼関係。こういった福祉の日常の中にこそある大きな価値を見つめ直すことは、社会の中での福祉施設の新しい役割を発見することにつながるのではないのでしょうか。

商品を作る上では、形や見た目を整えることは重要なことです。ですが、私たちはそれ以上に、まず商品から伝えたい自分たちの価値を発見することが大切だと思っています。そして、それが福祉施設の強みになるはずなんです。

私たちは、福祉が今後、多くの人に社会のあり方や暮らし方を提案していく存在になると考えています。

私たちにように、出会い方ひとつで障害のある人に対する捉え方は変わります。そんなきっかけとなる体験を、これからも増やしていけたらと思います。

社会には輝いている星がたくさんあります。日常の中のものごとりを私たちと一緒に見つけていきましょう。

協賛広告

化学調味料を一切使用しない完全手づくりのオーガニック和食居酒屋  
八王子産の野菜をたっぷり使った健康的で美味しいお料理と季節の日本酒、焼酎も多数ご用意しています

和食ダイニング **魯仁庵** Rojinnan  
西八王子駅南口徒歩2分  
tel.042-673-5058  
http://www.rojinnan.tokyo/

インフォメーション・1

おかげさまで八王子駅から徒歩でかてかてショップは4月8日(水)に100回目の出店となります。

応援していただいているお客様、サイバーシルクロード八王子「ビジネスお助け隊」のみなさまに心より感謝申し上げます。

八王子駅から徒歩でかてかてショップ  
月1回(第2または第3水曜日)  
11:00~16:30  
八王子駅コンコースに出店します

八王子のひと・モノ・ところをつなぐ情報誌

かてかて

ご自由にお持ちください

Vol.21  
2015.3



絵:小笠原大翔

インフォメーション・2

Cafe & Restaurant  
喫茶クリエイト  
【クリエイトホール内1階】



その他、しょうが焼き、ハンバーグ、ナポリタン、和風パスタ等をご用意しております。  
スタッフ一同お客様のご来店を心よりお待ちしております。

「喫茶クリエイト」は八王子クリエイトホールの一階にあります。今回は平日限定・数量限定の日替わりランチ650円(税込)をご紹介します。左下の写真のとおり、2/26「オムライス」、3/2「ちらしずし」、3/6「ワカサギ・カキフライ」でした。季節・気候に応じメニューを考えてご提供しております。どうぞ、お楽しみに!(^^)!



八王子市東町5-6 クリエイトホール1階  
TEL. 042-645-3113  
営業日/月曜日~土曜日 AM11:00~PM6:00 (ストオダ -PM5:30)  
定休日/日曜日・祝日・第1火曜日・お盆・年末年始

発行日/2015年3月23日

発行/特定非営利活動法人 八王子ワークセンター  
ワークポートかてかて

〒193-0835 東京都八王子市千人町2-7-5  
TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341  
E-mail katekate@8workc.jp  
ホームページ http://8workc.jp/

【かてかて】八王子周辺の方で、まぜごはんを「かてめし」とも言います。そこから「まぜまぜ」の意味でつくった造語です。障害のある人もない人も、まぜまぜの社会をあらわしています。

八王子ワークセンターは障害のある人たちの地域生活をワーク(働く)の視点から支援しています。



# かてかてアート 紙上展覧会

2014年11月22日～12月4日の間、セレオ八王子北館7階セロスクエアに展示した作品です。八王子市内の障害者施設の利用者から公募し、夢美術館館長・伊藤由美子氏をはじめ市内外の美術・福祉関係者7名の審査員によって、101点の応募作品の中から選ばれました。東美のフレームディレクター中村明博氏の協力により額装され、保管しております。

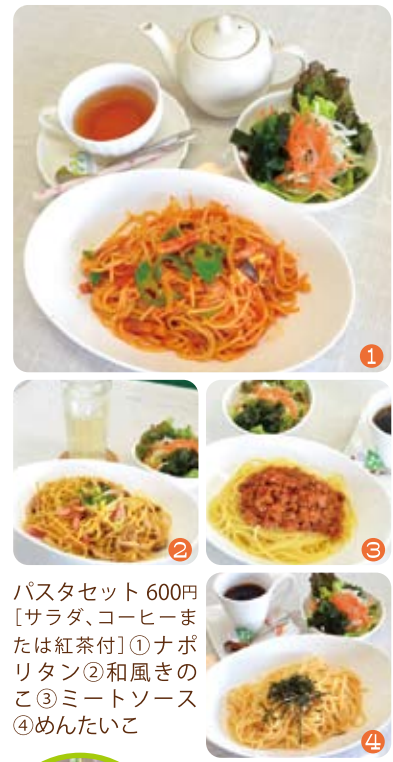


**お店や会社に展示しませんか？**  
 たくさんの方々の目にふれる展示スペースを提供していただけるお店や企業がございましたらご連絡ください。障害のある人たちのエネルギーあふれる作品を多くの方々に知っていただくため、さまざまな場所でご紹介できる機会をひろげたいと考えています。  
 連絡先 特定非営利活動法人八王子ワークセンター  
 ワークポートかてかて  
 TEL 042-669-0340 E-mail katekate@8work.jp

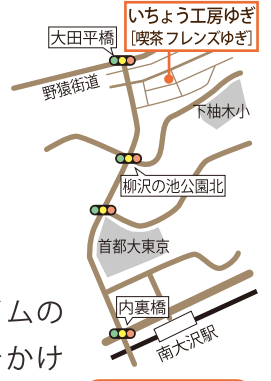
## はたらく現場

社会福祉法人 八王子いちょうの会  
 〒192-0372 東京都八王子市下柚木2-18-16  
 ビール南大沢 101  
 tel. 042-675-8887

手づくりのやさしい味…パスタランチと焼菓子はいかがですか？



「いちょう工房 ゆぎ」は、24名の方が通所する生活介護と就労継続支援B型の施設です。公園清掃やショッピングバッグ作成、焼菓子作成のほか、『喫茶フレンズゆぎ』を運営しています。こちらのおすすめはランチタイムのパスタセット。ソースは時間をかけて手づくりしています。人気ナンバーワンのナポリタンは、ほのかな甘みの味付けと新鮮な野菜の歯ごたえが楽しめます。また、地元産のシイタケを使った和風きのこは醤油味でさっぱりしたおいしさです。喫茶での仕事は当番制。毎日交代でケーキづくりや接客をお手伝いするそうです。お友だちの家に遊びに来たようなのんびりした気分を過ごせる、そんな喫茶店です。



**喫茶フレンズゆぎ**  
 ランチタイム 11:00～14:00  
 ティータイム 14:00～16:00  
 定休日 土・日・祝日・他



←あみぐるみなど、小物類も売っています  
 ショッピングバッグづくりは、みんなで和気あいあい。今日も一日、楽しく仕事をしています！



## かてかてアート展 2か所で開催！

**Cafe こすもす**  
 4月6日(月)～5月2日(土)  
 八王子市片倉町 440-15  
 TEL / FAX 042-686-2622  
<http://cosmos.chu.jp>  
 定休日/日曜  
 営業時間/ 9:30～18:00 (ランチ 11:00～14:30)

「Cafe こすもす」は、天然酵母・国産小麦粉を使ったパンの製造販売、ランチ、喫茶を提供しています。生協やオーガニックの食材を利用し、だれもが安心して召し上がれます。また、いろいろな方の情報交換、交流の場としてさまざまなイベントも企画しています。高齢世代、若者、子育て中のママ、障害のある人…が共にはたらく場、また人と人とのつながりで、誰もがほっとできる地域の「たまり場」として新たな地域コミュニティを創出することを目指しているお店です。

**ギャラリー木馬**  
 4月6日(月)～5月7日(木)  
 八王子市元本郷町 3-17-13(市役所近く)  
 TEL 042-624-3340  
<http://www11.ocn.ne.jp/~mokuwa>  
 定休日/土・日、4/20(月)～4/24(金)  
 営業時間/平日 9:00～17:30  
 祝日 10:00～15:00

「ギャラリー木馬」は、木馬工房に併設されている貸ギャラリーです。となりにアート&クラフトのお店「木のつひ」があります。木馬工房で障害のある人たちが製作した木工製品やトンボ玉、ガラスフュージングなどのアクセサリや雑貨を販売しています。店内「もくばホットとさろん」では、地域の人たちとの交流の場として、小さな講習会を開いたり、普段から気軽にお茶を飲むスペースを設けています。

**多摩森林科学園**  
 3月～4月にかけて、全国各地の桜がつつぎと花開き、白からピンクのグラデーションを描いて咲き乱れます。中には、珍しい鬱金(うこん)という黄色い桜、御衣黄(ぎょいこう)という緑の桜もあり、目で楽しむだけでなく、ひとつひとつ名前を知るのも楽しみです。ゆっくり歩くと1時間半から2時間くらいのゆるやかな山歩きです。園内では飲酒は禁止されているので、静かで贅沢なお花見を楽しめます。ぜひ、おでかけください。  
 とどろちょう  
 東京都八王子市廿里町 1833-81 tel. 042-661-0200  
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/>

**かてかてショップ出店**  
 3月20日(金)～4月29日(水・祝)  
 開店時間 10:00～15:00  
 以下の日を除きます。ご注意ください。  
 3/22(日)、23(月)、29(日)、30(月)  
 4/6(月)、12(日)、13(月)、19(日)、20(月)  
 23(木)、26(日)、27(月)、28(火)

園内入口右手に「かてかてショップ」を出店しています。日替わりで、市内の障害者福祉団体が手作りのクッキーやパウンドケーキ、雑貨など、販売いたします。

かてかてショップ出店に関するお問い合わせ  
 NPO 法人八王子ワークセンター tel. 042-669-0340

※入場料 大人300円 子供(高校生まで)50円 (4月のみ大人400円 子供150円) ※障害のある方と付添いの方1名は無料  
 ※開園時間 9:30～15:30 (閉門16:00) 4月は9:00開園  
 ※休園日 3月4日は無休  
 JR・京王線高尾駅 北口から徒歩10分  
 ※駐車場はありません